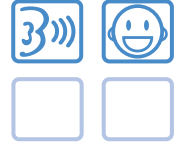


# 6-2

## わたしは先生です



活動

しじ き こうどう  
 指示を聞いて行動する。  
 こうどう しじ  
 行動を指示する。

かたち



時間

(1)  
 (2)

### せつめい編

- 文-16 Vてください
- 文-18 Aく / ANにVます
- 文-19 もう / まだ
- 活-01 Vて形
- 助-17 で (手段 / 材料)

### 使うことば

た すわ あ み か あ  
 立つ、座る、開ける、(見る) (書く) 上  
 げる、(読む) (~ページ) (かたかな)  
 なまえ て い はや  
 (名前) 手、言う、(きれい) 早い、もう、  
 まだ  
 いちど  
 もう一度

### 談話の技術

- おうとう  
 ・ 応答する (はい)
- あいて はつわ き はなし すす  
 ・ 相手の発話を聞いて話を進める (じゃあ)

### 準備するもの

## 手 順

1. <モデルテキスト>(1)のような教師の  
 しじ き がくしゅうしゃ しじ あ  
 指示を聞いて、学習者は指示に合った  
 こうどう  
 行動かジェスチャーをする。
2. 学習者の1人が教師役をする。
3. <モデルテキスト>(2)のように、教師  
 やく がくしゅうしゃやく  
 役と学習者役がやりとりをしてから、  
 しじ あ  
 指示に合ったジェスチャーをする。

## モデルテキスト

きょうし しじれい かせん か  
教師の指示例（下線はほかのことばに変えることができる）

(1) ・<sup>た</sup>立って ください。

・すわって ください。

・30 ページを あけて ください。

・田中さんを <sup>み</sup>見て ください。

・かたかなで <sup>なまえ</sup>名前を <sup>か</sup>書いて ください。

・<sup>て</sup>手を <sup>あ</sup>上げて ください。

・35 ページを <sup>よ</sup>読んで ください。

・もう一ど <sup>いち</sup> <sup>い</sup>言って ください。

(2) A : かたかなで きれいに 名前を <sup>なまえ</sup> <sup>か</sup>書いて ください。

B : はい。( <sup>か</sup> <sup>はじ</sup>書き始める )

A : もう、<sup>か</sup>書きましたか。

B : いいえ、まだです。

A : じゃあ、<sup>か</sup>はやく 書いて ください。

B : ( <sup>いそ</sup> <sup>か</sup>急いで書く )

A : 35 ページの もんだいを <sup>よ</sup>読んで ください。

B : はい。( <sup>よ</sup> <sup>はじ</sup>読み始める )

A : もう、<sup>よ</sup>読みましたか。

B : いいえ、まだです。

A : じゃあ、<sup>よ</sup>はやく 読んで ください。

B : ( <sup>いそ</sup> <sup>よ</sup>急いで読む )

## バリエーション

(1) <手順> 1でみんなが慣れたら、教師  
が1人の学習者を指名して、その  
学習者が1人でジェスチャーをする。

(2) <手順> 2で学習者の人数が多い場合  
はグループに分かれて行く。

### 先生へ

- ・ やさしい指示や「もう/まだ」などの質問と答えは、ふだんの授業のときくりかえして使う  
と学習者はよく覚える。
- ・ <モデルテキスト>の(2)は、「せつめい編」の「文-18 Aく/ANにVます」と  
「文-19 もう/まだ」を勉強した後で練習する。